保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和6年 2月 1日

<u>保護者等数(</u>児童数) 事業所名 AIAIPLUS村上駅前 回収数 11 ご意見を踏まえた どちらとも はい いいえ ご意見 チェック項目 いえない 対応 子どもの活動等のスペースが十分に確保さ 環 1 9 れているか 境 支援の内容をより充実させる 職員の配置数や専門性は適切であるか 9 2 1 1 為、専門性の高いスタッフの採 体 用を行っております。 制 事業所の設備等は、スロープや手すりの設 整 3 置などバリアフリー化の配慮が適切になさ 10 1 備 れているか 昼礼、夕礼を通して職員に連 適 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に 絡を共有を毎日行っておりま 切 分析された上で、放課後等デイサービス計 10 す。支援経過記録に記載し連 1 4 な 画*1が作成されているか 絡漏れがない様対応しており 支 ます。 援 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫さ の 5 11 れているか 提 放課後児童クラブや児童館との交流や、障 現時点では難しいですが、今 3 供 6 3 5 がいのない子どもと活動する機会があるか 後検討してまいります。 支援計画等の変更時はお手 支援の内容、利用者負担等について丁寧な 紙や口頭での説明で、ご了承 7 11 説明がなされたか をいただいております 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 全体会議やケース会議を通し い、子どもの発達の状況や課題について共 11 てスタッフの支援の幅を広げる 8 通理解ができているか よう努めて<u>おります</u> 定期的な面談を実施しており ます。また、毎回の支援終了 保護者に対して面談や、育児に関する助言 9 10 時のフィードバックなどの際に 1 等の支援が行われているか も、助言などをいたしておりま 父母の会の活動の支援や、保護者会等の -ズに応じて定期的に開催 開催等により保護者同士の連携が支援され 護 10 3 2 6 していくことを検討しておりま 者 ているか 子どもや保護者からの苦情について、対応 苦情窓口は契約時にお伝えし の の体制を整備するとともに、子どもや保護者 ております。また、ご意見をい 6 5 11 に周知・説明し、苦情があった場合に迅速か 説 ただいた際は迅速な対応に努 明 めております。 つ適切に対応しているか 等 日々のフィードバックの際に利 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達 2 12 8 用の様子をお伝えしておりま のための配慮がなされているか PLUS 通信を毎月発行し予定 定期的に会報やホームページ等で、活動概 や行事等共有事項を記載して 要や行事予定、連絡体制等の情報や業務 おります。また施設ブログ等で 11 に関する自己評価の結果を子どもや保護者 も支援の様子を発信しており に対して発信しているか 個人情報に関わる書類は、鍵 付きの書庫に保管するなど、 個人情報に十分注意しているか 9 厳重な管理に努めておりま 施設エントランスに閲覧用ファ 常 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 イルを設置し、非常時の対応 染症対応マニュアルを策定し、保護者に周 時 4 6 15 1 などについていつでも閲覧で 等 知・説明されているか きるようにしております。 ഗ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 定期的に避難訓練を実施して 対 5 16 5 出、その他必要な訓練が行われているか おります 手厚く見ていただい 今後も満足していただけるよう 満 17 子どもは通所を楽しみにしているか 7 4 ているので満足して 質の高い支援をしてまいりま 足 います。 度 18 事業所の支援に満足している 9

^{*1} 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

^{*2} 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。